

五月十九日

1260

第二五〇頁

秘

用済後焼却

陸軍固定無線通信調査月報

大陸通第 383 號  
昭和十七年四月分

383

軍部  
17.5.15  
陸軍

佐竹

大本營陸軍部通信隊  
(陸軍中央無線電信所)

配 付 區 分

運輸通信長官部	一部	電信第三聯隊	二部
陸軍大臣官房	一部	支那派遣軍總司令部	一部
陸軍省整備局交通課	一部	第一電信隊	二部
通信兵監部	一部	第十三軍司令部	一部
陸軍航空本部	一部	電信第十二聯隊	二部
陸軍通信學校	一部	北支那方面軍司令部	一部
中部軍司令部	一部	電信第五聯隊	二部
北部軍司令部	三部	第十一軍司令部	一部
西部軍司令部	一部	電信第十三聯隊	二部
船通通信隊	一部	第二十三軍司令部	一部
第一飛行師團司令部	二部	電信第十四聯隊	二部
大分陸軍飛行學校	一部	南方軍總司令部	二部
瀨松陸軍飛行學校	一部	電信第十五聯隊	一部
明野陸軍飛行學校	一部	第十六軍司令部	一部
朝鮮軍司令部	二部		
台灣軍司令部	二部	合計 四十二部	

## 第一 一般ノ状況

一各所共概ネ良好ナル通信ヲ實施セルモ一部通信所ニ於テ悪罵、生文ノ發信及誠意ヲ缺ク通信等通信軍紀上注意ヲ要スルモノ又終始對所ノ態度ヲ搜出シ得ズ連絡不能ニ終リタルモノアリ

各所ハ嚴重ナル監督ト適切ナル指導ニヨリ通信實施ノ完璧ヲ期スルヲ要ス

## 第二 通信ニ関スル事項

一通信軍紀ニ関スル事項

ノ悪罵論争ニ就テ

(イ) 四月二十日一七〇〇—一八〇〇東京—「バタビヤ」ノ交信ニ於テ東京所ハ「バタビヤ」所ノ尋問ニ對シ悪罵「へボ」ヲ浴セタリ之ニ對シ「バタビヤ」所亦「へボ」及「ウホ」ヲ以テ之ニ應酬セリ

右ハ東京所ノ悪罵ニ起因シ論争ヲ惹起セルモノニシテ通信軍紀上特ニ注意ヲ要ス  
(附表第三ノ参照)

(ロ) 四月二十九日一七〇〇—一八〇〇東京—太刀洗ノ交信ニ於テ太刀洗所ハ東京所ノ尋問ニ對シ悪罵「バカ」ヲ數回ニ互リ發信シ其ノ通信振リ

穩當ナラズ

太刀洗所ハ連絡開始ヨリ東京所ノ感度檢査造十一分ヲ費シ且自己ノ技  
倆ヲ顧ミズ悪罵ヲ浴セタルハ不可ナリ嚴ニ注意スルヲ要ス

之ニ對シ東京所通信手ハ對所ノ悪罵ヲ意ニ介セス円満ニ交信ヲ續行セ  
ルハ可ナリ

(附表第三ノニ参照)

ニ不穩當ナル通信ニ就テ

(イ) 四月十五日一〇〇—一〇〇東京—南京ノ交信ニ於テ東京所通信手ハ其  
ノ通信振リ極メテ不穩當ニシテ對手通信手ノ感情ヲ害シ一四五受信  
中途ニ於テ一方的ニ交信ヲ放棄セントシテ終了符號ヲ出セリ南京  
所ノ連呼ニ對シ一五〇再ビ連絡ヲ保持セルモ受信伎倆未熟ノ如ク  
對所ノ送信機故障ヲ口實トシ其ノ調整ノミ要求シ一ニ〇ニ至リ兩  
所共終了符號ヲ交換セズ打切リタリ (附表第三ノニ参照)

(ロ) 四月二十六日一四〇〇—一五〇〇東京—太刀洗ノ交信ニ於テ東京所ハ  
太刀洗所ノ送信ニ對シ符號不正確ヲ理由トシ交代ヲ要求セリ太刀洗  
所ノ送信符號ハ良好トハ認メ得ザルモ受信不能ニアラス東京所ノ

交代要求ハ適當ナラス注意スルヲ要ス

實用通信實施ニ當リ対所通信手ノ枝柄ヲ批判シ交代要求又ハ之ヲ忌避スルガ如キハ却テ対手通信手ヲシテ焦慮ノ念ヲ抱カシメ能率ヲ低下セシムルコト多シ枝柄未熟ノ通信手ニ対シテハ懇切叮嚀ニ之ヲ指導シ任務遂行ニ遺憾ナキヲ期スルヲ要ス

3 合言葉及系符號誤使用ニ就テ

近時合言葉及系符號ヲ誤使用スルモノ多ク合言葉ニ至リテハ之ガ使用ノ意義及使用法ヲ會得シアラザルモノアリ適確ニ使用スル如ク教育スルヲ要ス

四月一日一四〇〇—一五〇〇東京—西貢ノ交信ニ於テ東京所ハ交信系符號「ソハモ」正當ナルニ「ハフ」(三月用)ヲ使用セリ変換時期ニ於テハ特ニ意ヲ用ヒ誤リナキ様注意スルヲ要ス

4 規定外畧號混用發信ニ就テ

交信中規定外畧號ヲ事務信トシテ發信スルモノアリ(規定畧號ト混同使用)絶対ニ使用ヲ禁止スルヲ要ス

特ニ東京—西貢ノ自働通信ニ於テ多數發生セリ

四月八日一一〇〇―一二〇〇。東京―西貢、交信ニ於テ西貢所ハ「ツコ一カツナネ  
 タノム」ト發信セリ

四月十八日一六〇〇―一七〇〇。東京―西貢、交信ニ於テ東京所ハ「アトツウカミナイ  
 ナネキツ六七一―イゼウ、マダホカアル、ホテンハヤクタンム」等發信セリ  
 通過番號取扱不正確ニ就テ

左ノ如ク通過番號取扱ヒ不確實ノモノアリ之ガ取扱ヒニ関シテハ細心ノ注意  
 ヲ拂ヒ絶無ヲ期スベシ

月日	交信時間	交信系	事故所名	摘要
四 四	一四三〇―一五三〇	東京―廣東	東京	受信通過不良
〃	六〇七三〇―〇八〇〇	―南京	〃	九二号脱号南京所ノ注意ヨリ補填ス
〃	九一七〇〇―一八〇〇	―太刀洗	太刀洗	八四八五八六八七、重複ス
〃	一五一二〇〇―一三〇〇	―濱松	濱松	三〇号及三一号重複ス
〃	三〇〇七三〇―〇八〇〇	―南京	南京	七八正當ナルヲ八〇號ヨリ送信ス

6. 電報日附脱落ニ就テ

日附ヲ要スル電報送信ニ際シ之ヲ脱落セルモノアリ中継電報送信ノ際ハ特ニ注意スルヲ要ス

7. 規定ニナキ略辨使用ニ就テ

規定ニナキ略辨ヲ使用スルモノ下リ之ガ使用狀況ヲ着ルニ規定略辨アルニ拘ラス之ヲ使用セズ習慣的ニ規定外略辨ヲ使用スル傾向アリ各所共是等通信手ニ対シテハ規定ヲ熟知セシメ速カニ軍通信ニ慣熟セシムル如ク指導スルヲ要スニ通信技術ニ関スル事項

ハ連絡不能ニ終リタルモノ

(イ) 四月十日一〇〇〇—一〇三〇東京—台北ノ交信ニ於テ西所共対所ノ感度ヲ捜索シ得ズ連絡不能ニ終レリ調査所ニ於ケル台北所感度ハ良好ニシテ東京所ニ注意セルモ捜出不能ニ終レリ受信機ノ取扱ヒ及調整ニ関シ指導

訓練ヲ要ス

(ロ) 四月二十四日一〇〇〇—一〇〇〇東京—西貢ノ交信ニ於テ西貢所ハ終始東京所ノ感度ヲ捜索シ得ズ連絡不能ニ終レリ

西貢所ハ系符号「サヨニ」(廣島—西貢用)ヲ使用セル点ヨリ推定スルニ対向所ヲ誤リ捜出ニ努メタル如ク思考セラル細心ノ注意ヲ拂ヒ遺憾ナキヲ期スベシ  
(附表第三ノ四参照)

(イ)四月二十七日〇八三〇—〇九〇〇札幌—幌筵ノ交信ニ於テ西所共対所ノ感ヲ搜出シ得ズ連絡不能ニ終レリ幌筵所ノ連絡方法ハ呼出時間短キ夕メ札幌所ニ於テハ搜出困難ナル状態ナリ (附表第三ノ5参照)

又通信技術未熟ノモノ

左記ノ如ク技術未熟ノ夕メ疏通良好ナラザルコトアリ之等通信手ニ対シテハ適當ナル處置ヲ施シ通信技術ノ向上ニ一段ノ熟意ヲ以テ指導ヲ訓練スルヲ要ス

月日	交信時間	交信系	事務名	摘要
四一七	一四〇〇—一五〇〇	東京—太刀洗	東京	送信字辨不正確ニシテ受信困難ナリ
〇一九	〇九三〇—一〇〇〇	—札幌	〃	全般的ニ送信不良
〇二六	〇八三〇—〇九三〇	—太刀洗	〃	實用通信訓練之シテ要領不良
〇三〇	〇二三〇—〇三〇〇	—廣束	〃	受信技術未熟



## 第三

## 通信機故障ノ取扱及調整ニ関スル事項

## 一、送信機故障ニ就テ

附表第一第二ニ示ス如ク送信機故障ハ前月ニ比シ減少セルハ可ナルモ本月中全然發振シ得ズ連絡不能ニ終リタルモノ三件十分以上故障ノモノ八件アリテ、疏通ノ月滑ラ缺キタルコトアリタルハ遺憾ナリ

各所共之が取扱セシメ關シテハ特ニ慎重ヲ期シ任務遂行ニ萬全ヲ期スルヲ要ス  
ニ、機器調整不良ニ就テ

(イ) 四月一日。九〇〇—〇九三〇東京—北京ノ交信ニ於テ東京所ハ〇九一〇ヨリ  
〇九三〇迄自働機調整不良ニシテコト字辨ヲナサズ

(ロ) 四月一日。〇〇〇—〇三〇東京—新京ノ交信ニ於テ東京所ハ終始自働機調整不良ニシテ字辨ヲナサズ

(ハ) 四月十日。五三〇—一六〇〇東京—札幌ノ交信ニ於テ東京所ハ一五三〇—一五三八迄八分間操縦線不良ノタメ送信シ得ズ連絡ヲ遅延セシメタリ

(ニ) 四月二十九日。一三〇〇—一四〇〇東京—漢口ノ交信ニ於テ東京所ハ終始發振不良ナルカ、繼電器調整不良ノタメカ短点脱落シ又時々發振停止シ疏通不良

ニ終レリ

右ノ如ク機器調整ノ良否ハ著シク通信能率ニ影響スルヲ以テ之ガ調整ニ當リテハ細心ノ注意ヲ拂ヒ綿密確實ナラシムルヲ要ス

三 捜出遅延ニ就テ

附表第一及第三ニ示ス如ク対所ノ感度捜出ニ長時間ヲ費スモノ全然対所ノ感度ヲ捜出シ得ズ連絡不能ニ終レルモノ等アリ事故件数ノ約三十八パーセントヲ占ムル状態ナリ

各所共之ガ原因ヲ調査研究シ受信調整ノ熟達ヲ計ルヲ要ス

第四 雑 件

一 事故 統計 表

附表 第一

二 連絡事故一覽表

附表 第二

三 無線通信調査記録抜萃

附表 第三

附表第一

事故統計表

備考	調査回数	事故件数	其他	生文發信	連絡過早放棄	受信拒否又ハ受信放棄	受信機故障	機器調整不良	同 右(十分以上)	同 右(十分以内)	送信機故障(發振不能)	同 右(十分以上)	連終開始時刻遲延(十分以内)	傳送機位ノ誤	通過番號不正確	交信中対所感ノ差	搜出不能	同 右(十分以上)	搜出遲延(十分以内)	不要電波ノ發振	受信技術ノ未熟	送信字號ノ不正確	振檢朝弄ノ惡習	合言葉系統符号誤使用	規定ニテキ畧稱使用	區分所名		
																										東京	廣島	
	446	79	8	2			2	6	3	3			8		3	5	1	13	7		4	2	4	4	4	東京	廣島	
	134	5							1										3							福岡		
	87																									大阪		
	30																		2							札幌		
	76	6																								香取		
	15																										茨城	
	20	2																									東京	
	39	3							1										1								南	
	56	4							1										1								漢	
	40	3																	1								上海	
	65	4					1												1								廣東	
	69	3								1									1								台北	
	39	6								1									1								高雄	
	1																										西	
	68	16		4						1	1	1	2						2	3				1			京	
	24	3																	1	2							北	
	7																										新	
	30	10							1				1	1					2	2					2		太	
	13																										明	
	20																										岐	
	11	1																									松	
	20	2	1																								濱	
	1360	147	9	6	1		2	6	8	6	3	2	16		5	8	5	23	25		4	2	6	6	4		計	

1270





















